「夢があふれる東郷町」

東郷中学校　一年　富田悠梨乃

私は、十年後の東郷町がお年寄りから子どもまで楽しめて、みんながお年寄りから子どもまで自由に参加できて、誰もが「楽しい」と言えるようなイベントが

「まち」になっていて欲しいです。そのためには、色々な施設を作って、誰もが「楽しい」と言ってくれる場所を増やすといいと思います。ですが、その施設を作る費用はとても高いです。なので、みんなで協力して募金活動や自分たちができることをやるといいと思います。そして、施設を作るときに、東郷町に住んでいる人々に「どのような施設を作るといいか」など、アンケートに答えてもらうと、さらに良い施設ができると思います。

みんなが仲良くでき、住みやすい「まち」にするには、人とのコミュニケーションを大切にして、今のように色々なイベントをやるといいと思います。そのイベントの内容は、

いいと思います。例えば、若い人達や子ども達が昔からの伝統的な事をお年寄りに教えてもらい、実際に体験してみたりするのはどうでしょう。そうすれば、伝統的な行事も忘れ去られることなく、次世代にも伝わっていく

と思います。

また、あいさつをしっかりすることも大切です。あいさつをするだけで、自分も相手もスッキリして、うれしい気持ちになります。あいさつは人とのコミュニケーションをとる事もできます。十年後は、みんなが誰とでもあいさつができ、誰とでも仲良くなっていて今のようなおそろしい事件がなくなっていて安心して暮らせる「まち」になっていて欲しいです。